

[chiba\_04]

活動タイトル	環境広場さっぽろ 2014 自然エネルギーを使った体験教室
実施日	2014年8月1日(金)～3日(日)
場所	アクセスサッポロ(札幌市)
対象数	40人

#### 内容

地球温暖化防止の活動はとかく減らすことに目が行きがちです。私はいつも、子どもたちが未来に夢をふくらませるような技術などを紹介することを目指しています。

私が所属するNPOでは一昨年から「環境広場さっぽろ」に参加しています。昨年は、ペルチェ素子と氷を使った“手のひら発電体験”と“塩と水で発電する(マグネシウム燃料電池の応用)LEDランタン”を使った体験教室を開きました。今年は実験器具が充実。今話題の水素燃料電池実験セットや自然エネルギー(太陽光、風力)学習キットが加わりました。

水素燃料電池実験セットは、太陽光発電でできた電気で水を電気分解するユニットと、水素と酸素に別れた気体を使って発電する燃料電池ユニットが一体化したもので、燃料電池でできた電気を使ってプロペラを回します。体験教室では、いずれも、枯渇せずに地球にやさしい将来性のある見込めるエネルギーであることを説明しました。しかし人気は、子どもは“手のひら発電”。大人は“LEDランタン”。子どもは体感できることに感動し、大人は実用性に興味津々。環境教育には、「身近になりそうな実物や体感できるものがないと興味を惹けない」ということを実感しました。

#### 実施写真等

